

8-4-19 国土情報専門委員会

1. 主な活動の記録

国土の健全な保全のために必要となるデータ（＝国土情報）の定義、データの収集や管理の仕組み、データの配信や利活用などの研究を目的に活動を継続した。

(1) 委員会の開催

委員会を8回（平成28年4～8月、10～11月、平成29年1月）開催した。なお、平成28年度は8委員で活動を行った。

(2) 画像・点群等の計測データを活用した国土情報の収集・提供に係る研究

道路情報の管理における画像・点群等の計測データの活用に係る技術・事例を調査した上で、建設コンサルタンツ協会会員の実務における画像・点群等の計測データの活用可能性を検討した。

(3) 会員向けセミナーの開催

(2)の研究成果について情報提供することを目的に、会員向けセミナーを開催し、建設コンサルタンツ協会会員の実務における画像・点群等の計測データの活用事例の報告、その活用可能性についての討議を実施した。

- ・日時：平成28年9月28日（水）
- ・対象：建設コンサルタンツ協会会員
- ・テーマ：ICTを用いた国土情報の管理・提供の可能性（画像・点群等の計測データを例とした未来予想図）
- ・セミナー構成：
 - 新しい3D地図のご提案
（株式会社岩根研究所 鶴瀬副社長）
 - 3次元計測技術の最新動向
（国土情報専門委員会）
 - 土木分野の未来予想図の構想・体現に向けて
（東京都市大学 今井准教授）
 - 建設コンサルタント業務の変化と具体例
（国土情報専門委員会）
 - 意見交換（全体）

(4) 建コンとしてのICT活用の取り組みに対するアプローチに係る研究

i-Construction等の施策動向を踏まえながら、ICT活用による社会インフラのメンテナンスの効率化・高度化の枠組みとして「i-Management」の方向性を検討した。

さらに、土木分野におけるICTの他分野への展開、応用の可能性について検討した。

2. 次年度の活動について

平成29年度は、本年度事業を継続して、主に以下の研究活動を実施する予定である。

(1) 平成28年度成果のブラッシュアップ

建コンとしてのICT活用の取り組みに対するアプローチに係る研究を継続する。

(2) 会員向けセミナーの開催

(1)の研究成果について情報提供することを目的とした会員向けセミナーを企画・開催する。

(3) 委員会紹介ページの開設

建設コンサルタンツ協会ホームページへの委員会紹介ページを開設し、これまでの委員会活動成果等を掲載する。

（国土情報専門委員会委員長 政木 英一）